

## 栗東市監査委員告示第1号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づき執行した定期監査の結果を、同条第9項の規定により次のとおり公表する。

平成26年12月 4日

栗東市監査委員 井之口 秀行  
栗東市監査委員 山本 章

### 定期監査結果

#### 1. 監査の概要

##### (1) 監査対象部署および実施時期

①各幼稚園・保育園・幼稚園 平成26年5月 9日～平成26年6月10日

②市立小学校9校・中学校3校、事務支援センター

平成26年7月24日～平成26年9月 2日

##### (2) 監査対象とした事項及び範囲

予算執行状況及び事業実施状況、その他の事務一般

##### (3) その他監査の目的または着眼点

監査対象部課等における財務事務及び事務事業等について、関係法令に準拠して、適正かつ効率的に行われているか、適法性・合理性・効率性を主眼点として実施した。対象部課から監査資料及び関係諸帳簿等の提出を求め、関係職員からの説明により栗東市監査基準に基づき実施した。

なお、葉山中学校区以外の各幼稚園・保育園・幼稚園、小学校・中学校、事務支援センターについては、提出資料に基づく書面審査とした。

#### 2. 監査の結果

財務に関する事務について、概ね適性であると認められた。

なお、所見事項は次のとおりである。

##### 幼稚園・保育園・幼稚園

○保育料、給食費等の現年度分については、滞納繰越しないよう年度末までに完納に向けて努力されたい。

##### 幼児課

○現年度分の保育料、給食費等については、年度末までに完納となるよう支援されたい。

##### 小学校・中学校 共通

○公金支出の立替払いが見受けられる。立替払いについては不適切であり、支払い予定を事

前に把握し、適切な時期に補助金等の申請をされたい。

- 各校において、市外業者の利用が見受けられる。地元事業者の受注機会増大のため、市内業者にて調達ができる物品等については、発注に努めること。

### **学校教育課**

- 各学校における各種補助金に関する事務の執行は概ね適正に処理されていたが、一部補助金の立替払い等不適切な処理が見受けられた。補助金については、適切な時期に申請するよう指導すると共に、早期に交付されたい。
- 物品の購入については、平成 24 年 3 月 1 日付け「物品購入等における地元事業者の受注機会の増大について」で通知されているとおりである。各校における市内業者への発注について、指導されたい。

### **教育総務課**

- 上記所見について、財務会計事務の適正な執行のため、十分に指導・審査されたい。

### 付 記

上記の監査事項については、監査委員山本 章の前任である故下田善一郎氏（平成 26 年 5 月 19 日退任）が執行に関与している。

以 上

## 栗東市監査委員告示第2号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づき執行した定期監査の結果を、同条第9項の規定により次のとおり公表する。

平成27年 3月20日

栗東市監査委員 井之口 秀行  
栗東市監査委員 山本 章

### 定期監査結果

#### 1. 監査の概要

- (1) 監査対象部署 議会事務局（議事課）  
政策推進部（元気創造政策課、広報課、財政課）  
総務部（総務課、税務課、人権政策課、ひだまりの家）  
市民部（総合窓口課、保険年金課、自治振興課、危機管理課、生活交通課）  
健康福祉部（社会福祉課、障がい福祉課、長寿福祉課、健康増進課、子ども発達支援課、子育て応援課、幼児課）  
環境経済部（環境政策課、農林課、商工観光課、経済振興労政課）  
建設部（道路・河川課、国・県事業対策課、住宅課、都市計画課、地域まちづくり課）  
上下水道事業所（上下水道課）  
教育部（教育総務課、学校教育課、人権教育課、生涯学習課、スポーツ・文化振興課、図書館）  
会計課、農業委員会事務局、監査委員事務局
- (2) 監査の期間 平成26年10月9日から平成27年2月26日まで
- (3) 監査対象とした事項及び範囲  
平成26年度予算執行状況及び平成26年度事業実施状況、その他の事務一般
- (4) その他監査の目的または着眼点  
監査対象部署等における財務事務及び事務事業等について、関係法令に準拠して、適正かつ効率的に行われているか、適法性・合理性・効率性を主眼点として実施した。  
対象部署から監査資料及び関係諸帳簿等の提出を求め、関係職員からの説明により栗東市監査基準に基づき実施した。

## 2. 監査の結果

監査の範囲内においては、財務その他の事務の執行とも全般を通じて、その処理は概ね適正に執行されていると認められた。

なお、一部に改善及び検討を要する事項が見受けられたので、これらに留意し、今後はより適正で合理的かつ効率的な事務事業の執行に取り組まれない。

## 政策推進部

### 元気創造政策課

- 元気創造政策課は、その名のとおりに、原課が一番元気になって市を引っ張っていくことが課の使命と考える。市民および職員が元気になり、栗東の元気に繋がるような事業を発信されたい。
- 第五次総合計画後期基本計画については、進行管理を確実に実施する中で、適宜見直しを行い、行政経営システムを確立し、成果を上げられたい。また、第七次行政改革大綱に基づき、健全な財政運営を推進されたい。
- ふるさと応援寄付金については、品目を拡大し、魅力ある栗東市のPRに努めている。寄付金の金額に応じたランク付けを検討され、寄付金の拡大に努められたい。

### 広報課

- （仮称）栗東シティセールス戦略ビジョンの基本となる（仮称）地域資源活用ビジョンの策定が計画どおり進んでいない。栗東市のブランド力の向上や地域活性化に向け、関係機関との調整・整合を図り、早期の策定に努めること。
- ホームページや広報については、新しいもの、市民が求めるものを知らせることが必要である。マンネリ化した内容でなく、魅力ある内容に努められたい。

### 財政課

- （新）集中改革プランが本年度において終了となるが、土地開発公社問題を含めた収支不均衡体質からの脱却を目指し、健全な財政運営に努められたい。
- 1者随意契約が多い。公平な工事の発注に努められたい。
- 小規模工事等については、「小規模事業監督検査業務取扱要領」により各部署にて完了検査を実施することとなっているが、適性に実施されていないものが見受けられる。また内容について契約検査室では検査成績の点数の把握のみとなっている。検査の実施状況を把握するとともに、職員への適正な指導を徹底されたい。

## 総務部

### 総務課

- 基幹系システムの更新に伴い、更なる事務量の増加が見込まれる。職員への過度な負担とならないように事前に対策を講じられたい。
- 恒常的な残業が見受けられる。適正な仕事量と適正人員の配置に努められたい。
- 職員が参加しやすく、積極的参加が望める研修を開催し、職員の資質向上に努められたい。

## 税務課

- 基幹系システムの更新により、賦課・収納・未納処理確認等の業務の事務量が増大している。コンビニエンスストアで収納代行業務が開始されることもあり、細心の注意を払って、事務を進められたい。
- 収納対策を強化し、市収入財源の根幹である市税の確実な確保に努められたい。

## 人権政策課

- 人権啓発活動助成金の様式については、市の規則に準じた様式に改めると共に、その取扱いについて、助成団体に周知・指導されたい。
- 啓発取組実践発表された内容や取組みをした成果や課題は取りまとめ、関係4課で情報を共有し、更なる人権意識の向上や地区別懇談会の参考となるよう職員や市民に提供されたい。

## ひだまりの家

- こころの体験クラブについて、来たい、見たいと思わせる興味のある事業に努めるとともに、啓発等に創意と工夫をこらし、参加者の増加に繋げられたい。
- ひだまりの家ができて10年が経過する。この10年間の取り組み内容や成果・課題を総括し、次年度以降の事業に活かされたい。

## 市民部

### 総合窓口課

- マイナンバーカードを利用したコンビニエンスストアでの各種証明書の交付が計画されていることから、市民へ十分な周知・啓発をされたい。併せて、個人情報の取扱いには十分注意されたい。

### 保険・年金課

- 後期高齢者医療保険料が、年金引き去りまでの空白期間があることにより未納が発生している。未納の発生を縮減させる有効な対策を考えられたい。

### 自治振興課

- 地域住民が主体となり、自治会が地域の特性に応じて災害時に備えた体制と仕組みづくりに取り組むわがまち支えあい活動事業について、市内全自治会で実施できるよう努力されたい。

### 危機管理課

- 防災士が防災リーダーとして、地域での活動や自主防災組織等との連携を図るなどの体制づくりを構築されたい。
- 消火栓ボックスが腐食また古い器具が納められているところがある。緊急時に備え定期的な確認を行われたい。

## 生活交通課

- バリアフリー基本構想の策定が計画どおり進んでいない。策定にあたっては、作成プロセスの様々な段階で、市民や当事者の参加を図ることに努め、その意見を反映させて、早期に策定されたい。

## 健康福祉部

### 社会福祉課

- 生活保護からの脱却を目指すためには、生活保護費受給者に働く気持ちを持たせる必要がある。就労前にボランティアへ参加する等の環境づくりを検討されたい。
- 避難行動要支援者の同意徴収及び名簿作成については、災害対策基本法の趣旨を踏まえ、全員の同意徴収に向けて努力されたい。

### 障がい福祉課

- 手話入門講座で手話を学んだ方の次へのステップアップや活躍の場が広がる工夫を考えられたい。
- 重症心身障がい者の通所施設整備について、関係機関と十分協議を進めた対応を図られたい。

### 長寿福祉課

- 施設の長寿命化を図るため、中長期的な修繕計画を作成されたい。

### 健康増進課

- 喫煙防止教育について、喫煙の実態調査を把握し、喫煙防止対策を講じるとともに、未成年者及び妊婦の喫煙減少に努められたい。

### 子育て応援課

- 子ども子育て支援新制度が施行されることに伴い、学童保育を必要とするすべての児童が入所できるよう施設整備に努められたい。また、栗東市子ども・子育て支援事業計画の確実な実行・推進により、「子ども・家庭・地域 ともに育つまち りっとう」を実現されたい。

### 子ども発達支援課

- 発達障がいへの理解・指導の充実のため、各園等での「ペアレント・トレーニング」や「ティーチャー・トレーニング」の実施を働きかけられたい。

### 幼児課

- 子ども子育て支援新制度が施行されることに伴い、多様化する保育需要に対応し、待機児童の解消に努めるとともに、子どもがすくすく育つ環境整備に努められたい。

## 環境経済部

## 環境政策課

- 焼却灰の最終処分については、施設の受け入れ期限を見据え、廃棄物の減量化や新たな処分方法を検討されたい。

## 農林課

- 六地蔵圃場整備について、耕作の担い手の体制づくりを早期に決定し、工事に着手されたい。
- 農作物の産直化について、栗東市として重点的に取り組む作物を検討されたい。

## 商工観光課

- 新たな観光資源の掘り起こしと集客増に繋がる観光ルートの見直し及び新ルートの開発を検討されたい。また、「くりちゃん」のキャラクターを十分に活用し、魅力ある栗東を発信することにより、新規及びリピーターの観光客を呼び込む事業を検討されたい。

## 経済振興・労政課

- 高齢者の社会参加を促進する上で、シルバー人材センターの役割は重要である。魅力ある事業展開や受注拡大の検討及び会員増に向けた方策を検討されたい。
- 教育訓練給付事業の趣旨は、安定就労に向けた技能や資格取得を目指すためであるが、資格取得が就労に繋がっているかを検証されたい。
- 企業事業資金回収にあたっては、長年の懸案事項となっている。貸付業者に対し公正証書作成と返済計画の提出を早急に求め、貸付金を回収されたい。

## 建設部

### 道路・河川課

- 道路施設の維持管理について、道路パトロール等を強化し、事故等の発生を未然に防ぐ対策を講じられたい。

### 国・県事業対策課

- 国道1号栗東水口道路が県道上砥山上鉤線まで平成27年度に一部供用開始されるが、市内への流入車両が増え交通混雑が懸念される。これらの対策を講じるとともに、先線の整備について関係機関へ働きかけること。
- 国・県事業については、栗東市の都市基盤整備に大きく影響する。これら事業の早期の完了に向けて関係機関に積極的に働きかけること。

### 住宅課

- 木造住宅の補強の提案が少ない。家全体の補強だけでなく、部分的な補強も考慮に入れた提案も検討されたい。また、耐震診断や補強については、耐震補強工事に繋がるような啓発方法を検討されたい。
- 改良住宅は10年以上経過しており、意向調査を検討されたい。情報の共有化を図るためにも改良住宅運営委員会は常時開催されたい。

## 都市計画課

- 都市構造の再構築を図る立地適正化計画（コンパクトシティ計画）や、緑地の保全や緑化の推進を図る緑の基本計画については、職員自らが智恵を出し、創意工夫により栗東市の魅力溢れる計画にされたい。

## 地域まちづくり課

- 県道栗東志那中線は国道方面に混雑している。後継プラン内の道路整備を早急に進め、混雑解消に向けて努力されたい。

## 上下水道事業所

### 上下水道課

- 公共下水道事業会計が今年度より地方公営企業法を適用し、公営企業会計へ移行した。公営企業として、健全経営に努められたい。
- 下水道未接続者への指導、啓発に努め、水洗化への向上を図られたい。
- 下水道不明水の原因を究明し、原因者への指導及び対策を講じられたい。

## 教育部

### 教育総務課

- 一部の小学校において、レコーダーで記録されない防犯カメラが設置されている。生徒の安全を守るため、十分な対策を講じられたい。
- 給食センターの建替えについては、中学校給食のあり方を含め、十分な審議を行い、その内容は広く公表し慎重に進められたい。

### 学校教育課

- いじめ対策基本方針を策定した。その内容については、職員・教師・児童生徒・保護者等にも周知し、いじめをしない・させない・許さない風土を作っていくよう努められたい。

### 人権教育課

- 地区懇のモデル自治会が1自治会のみであった。選定出来なかった課題等を分析し、次年度にはモデル数を確保されたい。地区懇の推進委員は1～2年で交代する。引き続きリーダーとして養成できる方策を考えられたい。また、人権啓発リーダー講座の中身を充実されたい。
- 第3次輝く未来計画は、来年度5カ年計画の最終年になる。最終年の総括として取り組み内容や課題を分析し、成果として纏めるとともに、第4次に向けての取り組みに活かされたい。

### 生涯学習課

- くりちゃん市民検討制度の見直しについて、今日までの課題や成果を検証し、慎重に結論を出されたい。

○生涯学習事業の推進について、各コミュニティセンターとの連携を図り、魅力ある学習内容を企画するなど多くの参加が望める事業の実施に努められたい。

#### スポーツ・文化振興課

○2020年東京オリンピック・パラリンピックや第79回（平成36年）国民体育大会の滋賀県開催に向けて、市民のスポーツへの関心向上に努められたい。

#### 図書館

○子どもの読書は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていくうえで欠くことができないものである。小林児童文庫を積極的に活用されたい。

○高齢社会に向けた高齢者向けのサービスだけでなく、今後は高齢者によるサービスについても考える必要がある。高齢者自身が積極的に図書館活動の主体となっていくよう支援を検討されたい。

#### 農業委員会事務局

○年末に農家台帳の確認書を個人に送っているが、返却率が悪い。返却率向上の対策を講じられたい。

#### 会計課

○平成27年度からの新財務会計システム及びコンビニエンスストアでの収納について、円滑な運営を図るため、マニュアルの整備と職員への周知を徹底されたい。

○余剰資金について、安全確実を基本とし、効率的効果的な運用に努められたい。

以 上